

# 2012年度 第41回 いしかわインテリアデザイン大賞 「大賞」

|     |                           |     |     |
|-----|---------------------------|-----|-----|
| 物件名 | おしゃれメッセ 2011 「100人×100品展」 |     |     |
|     | 所在地                       | 金沢市 |     |
| 設計者 | 飯尾 豊・やまだのりこ               |     |     |
|     | TEL                       |     | URL |



## 別添

### 第41回いしかわインテリアデザイン賞2012

#### おしゃれメッセ2011「100人×100品展」作品概要

公募で選ばれた金沢市民100人が、金沢市内の伝統工芸品のお店を見て回り自分の気に入った商品を選ぶ、と言う市民参加型のイベントを開催した。

商品選定の基準は「欲しい」「人に贈りたい」「人に勧めたい」とし、金沢の伝統工芸品の中からキラリと光る一品選びに100人の金沢市民が参加した。

地元の人達にとって工芸品を扱うお店に入る機会は少なく、商品セレクトと言う形で伝統工芸品に触れて「かなざわの工芸」を再認識する事が出来、100人の市民セレクターからもこの企画に対して好評であった。こう言う機会を通して伝統工芸の地産地消へのアプローチとなる事を期待している。

展示会場は、しいのき迎賓館2階のイベントホール。

吹き抜けの広い空間の片側は全面ガラス張りで解放感はあるが、来場者の視線を100点の展示商品に向かわす為に特注の1枚の展示テーブルを設置した。

会場の真ん中にはコンクリートの柱があったが、有機的な柔らかい曲線を持つ展示テーブルで囲む事によって、来場者の導線が自然と生まれ、狭い会場を効果的に回遊する事が出来た。またこのテーブルがアイキャッチャーとなりカジュアル感のある楽しい展示となった。

平成24年5月11日 飯尾 豊 ・ やまだ のりこ

2012年度 第41回 いしかわインテリアデザイン大賞 「石川県知事賞」

|     |                      |     |     |
|-----|----------------------|-----|-----|
| 物件名 | nambu HAIR DIRECTION |     |     |
|     | 所在地                  | 金沢市 |     |
| 設計者 | 安井 ゆかり 有限会社 エッグ      |     |     |
|     | TEL                  |     | URL |



## 別添

### ● 写真番号 ViA02632-1 「スタイリングスペース」

<茶室を思わせる巨大な障子に囲まれた、和洋ミックスのモダンな空間。>

建物中央には巨大な障子をイメージしたパーテーションの中にスタイリングスペースが広がる。格子部分は細かさと強度を考慮して鉄を使用。このパーテーションは可動式で、ミーティングやレッスンがしやすいように設計されている。

格子のパーテーションとダークブラウンの天井で囲った分、室内が暗くならないように LED のダウンライトを多数使用。また、全体のカラートーンをダークブラウンに揃えることでシックな雰囲気に行灯をイメージした照明器具。白のままでは和風になりすぎるため、ペーズリー風の模様を入れた。下には収納ボックスを設置し、床下には掃いた髪を貯めるボックスを埋め込んでいる。

### ● 写真番号 ViA02755-1 「レセプション」

天井にはガラス作家の渡辺匡人氏による、オリジナルのシャンデリアを設置。壁面にはフラワーデザイナーの谷口雅之氏による造花ディスプレイが飾られ、高級ホテルを思わせるオリエンタルシックな雰囲気を醸し出している。

### ● 写真番号 ViA02595-2 「シャンプースペース」

照度を落とし、黒を基調にした空間が広がる。オーナーの南部氏が探してこられた赤・茶・アイボリーの 3 色のインポートファブリックをディスプレイ。シンプルな空間の中で目が止まるアクセントになっており、大人の雰囲気が漂う。

2012年度 第41回 いしかわインテリアデザイン大賞 「金沢市長賞」

|     |                       |     |     |
|-----|-----------------------|-----|-----|
| 物件名 | 居間を多目的室化した家           |     |     |
|     | 所在地                   | 金沢市 |     |
| 設計者 | アーキ・アーバン建築研究所 + 中出喜美男 |     |     |
|     | TEL                   |     | URL |



居間を多目的室化した・外部空間を楽しむ家

- 家とその家族に与える影響は大きいと思っています。良い影響を出したい、特に「家族が育まれる」ことを一番のテーマとして設計しています。  
有効な1つの方法として多様な生活シーンや、生活の楽しさを広げるための「多目的空間」を設ける様に工夫しています。
- この家は当分子育てが中心となります。家事をしながらも家族・親子がほとんどの時間を同一空間で過ごせるように居間を多目的空間化したプランとしました。(キッチン・家事机を核に食堂・テラスを加えて)
- くつろぎ・家事・遊び・・・どんな時も相互に気配が感じられるように計画しました。家族みんなが家事に参加しやすいように。又、壁際に作った低いカウンターでの工作・パソコン・宿題・遊び、テラスでの遊び・くつろぎ等・・・家族の存在を感じながら並行した時間を過ごせます。そんな時間の中、親から受ける良い影響で成長できる事も期待しています。又、来客や静かに過ごしたい時は「静の居間」と「動の居間」にガラス戸で仕切れるようにしています。  
各個室への往来に必ずここを通ることも家族の気配を感じるための作り方です。
- 自然通風を入れる窓配置・南の陽差しを取り入れる配置、西日側の窓を減らす等、基本的な省エネ計画もしています。  
又、開口部の雨除け庇・外壁の劣化防止のアルミ水切り装着・鉄筋かぶり厚さの増大等建物の劣化対策も基本を踏まえた計画としました。
- テラス鉄骨階段は屋上へと続いています。生活の場が外部、上部へと楽しく広がり遠くの山が望め、夏には花火も見える癒しの場となっています。  
車庫上は将来菜園が楽しめるよう構造計画をしてあります。  
菜園の通風とつる系植物用にアルミフェンスで囲いました。
- 建主は明るく健康的な住まいをコンクリートで経済的に建てたいとの要望でした。  
平面計画の段階から構造計画及び計算もしつつ全てにおいて合理的設計を工夫しながら進めました。木造と大差ない予算で実現できました。